

当会議は、とくしまの学校における働き方改革プランで掲げた目標達成のため、現場の先生方や外部アドバイザーから意見を聞きながら、より実効性のある取組を推進することを目的とした会議です。今年度第3回会議を1月16日に開催しました。

「働き方改革トークセッション」の実施

～「校時表・授業時数の見直し」をメインテーマとして～

【スピーカー】妹尾 昌俊さん（教育研究家）

坂本 良晶さん（Canva Japan）

中川 斉史教育長

働き方改革推進チーム会議メンバー



妹尾さん

- 各学校で、**余剰の授業時数を取り過ぎないように**しましょう。**災害や流行性疾患で標準授業時数を下回っても学習指導要領に反することはありません。**
- 高等学校では、7時間授業や補習で生徒を拘束しすぎていませんか？**「生徒の負担軽減」という視点も大切に**しましょう。
- 岐阜県下呂市の取組**を参考にしてください。**「児童生徒の在校時間」も見直しましょう。**
- 教員が「本・旅・人」から学ぶ時間とゆとりを！**

【チーム会議メンバーより】

- 所属校では、**学期の始まりと終わりの下校時刻を繰り上げて**いるので、**子供にも教員にも余裕が生まれています。**
- 教育課程（授業時数）の見直しは、各学校でできる**ということを、会議を通じて初めて知りました。
- 高等学校の場合は、**共通テストの教科が増えているため、授業時数を減らすことが難しい**のが現状です。
- 松茂中学校では、**生徒が家庭で過ごす時間の充実と、教員が教材研究をする時間を確保**するため、**校時表と授業時数を見直し**ました。（掃除の時間短縮・回数の減、週あたりの授業時数を29時間から28時間に）※下図参照

- 下校時刻を繰り上げ、会議を減らすことがとても有効**だと考えています。
- 「朝、教員の勤務時間外に児童生徒が学校にいる」という状況は、非常にリスク**では？（もしも、その時間に災害が起きたら…）
- 校時表・授業時数を見直しても、**教育DXによって、少ない時間で効率的な学習活動が可能**です。**クラウドシフトを進めることで、働き方改革は一気に進みます！**



坂本さん

松茂中学校 新旧日課（校時）表 ※通常日課

※授業時数：週29時間

日	課	表
自主学習	8:05	8:20
朝の学活	8:25	8:35
1	8:40	9:30
2	9:40	10:30
3	10:40	11:30
4	11:40	12:30
給食	12:30	13:00
5	13:20	14:10
6	14:20	15:10
清掃	15:10	15:25
帰りの学活	15:30	15:40
清掃	14:10	14:25
学活	14:30	14:40

部活動後の最終下校時刻
月 旧 18:00 ⇒新 17:35
火 旧 18:00 ⇒新 16:45
水 旧 18:00 ⇒新 17:35
木 部活動なし
金 旧 18:00 ⇒新 17:45

※授業時数：週28時間

日	課	表
自主学習	8:05	8:20
朝の学活	8:25	8:35
1	8:40	9:30
2	9:40	10:30
3	10:40	11:30
4	11:40	12:30
給食	12:30	13:00
5	13:15	14:05
6	14:15	15:05
清掃(吹奏のみ)	15:05	15:15
清掃なし(月・水)	15:10	15:20
帰りの学活	15:20	15:30
清掃	14:05	14:15
木学活	14:20	14:30



中川教育長

- 鳴門市「授業時数の見直し」の取組では、中学校の部活動の週休日を5時間授業にすることで、「帰りやすい時間設定」にしているようです。
- 「何でも長時間取り組むことがいいことだ」という考えが前提になっていませんか？**短時間で効率的・効果的な教育活動を！**
「うるびーいんぐ」で紹介した取組を、ぜひ参考にしてください！

トークセッションの様子は「とくしまの学校における働き方改革HP」にて、4月末まで視聴することができます。

【URL】<https://hatarakikata.tokushima-ec.ed.jp/>

